

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 瀬戸 誠 幹 事 前 肇 会報委員長 鈴木和夫



人類に奉仕するロータリー

2016年～2017年度国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム

第1511回例会 2016年9月8日(木) (曇/雨)

司 会 柳川清紀副幹事

点 鐘 瀬戸誠会長

合 唱 「我等の生業」(酒井健一さん)

会長の時間

○ 今日は何の日、“国際識字デー”です。わが国ではあまり馴染みがありませんが、我々が支援する国々では地域をあげてのお祭りを実施したり、“識字”の必要性を知る勉強会を開催したりと多くの人々が認識を新にしています。

○ 先日、キリンビールマーケティングの布施社長の講演を聞きました。また偶然にも10数年前にアサヒビールの瀬戸社長の講演を聞き、2ビール会社の社長の講演が聞けて嬉しいと思いました。

戦前国内のビール会社は“大日本ビール”が一番大きくシェア75%、次に大きかったのが“キリンビール”でシェア25%であった。ところが戦争が終わり財閥解体が実施されると、“大日本ビール”が北と南に分けられ、北に分けられたのが“サッポロビール”、南に分けられたのが“アサヒビール”でした。そして戦後“キリンビール”の一人勝ちになりました。

ところがここで“アサヒビール”はS62年にスーパードライという最大のヒット商品を作り、そうして10

数年後には“キリンビール”に勝つわけです。誰しもが“キリン”が負けるわけがないと思っていた時代です。

10数年前にアサヒビールの瀬戸社長の講演では、「絶対無い・絶対勝てない相手に何でアサヒは勝ったのか?」、そこで“アサヒビール”はまず何から始めたのか?それは当時社内では批判論と他責論、常に「勝てるわけがない」と学者や他誰しもが言っていることでこれが社風となっていたそうです。当時の社長がアサヒを革命するときに、まず最優先でそれはやめよう、努力してやる気をもっていこうとスーパードライを作り上げてモチベーションを上げアサヒは奇跡を起こしました。

今日、軽便鉄道事業の審判を頂くわけですが会長・幹事以下執行部の関わる皆はとにかく努力します。スーパードライにならないかもしれませんが、会全体を活力ある会にしていきたいと願いを込めて計画しております。今日のフォーラムは是非皆様のご協力をお願い致します。

○ ガバナー事務所より

いろいろ案内①～④がきております。Myロータリーや書面で確認をお願い致します。

会員数	34名
出席数	25名
出席率	73.53%
前々回の修正	70.59%

メイクアップ	[事後]相原さん(8/30 秦野)
--------	-------------------

本日のプログラム	9月8日 ○クラブフォーラム 軽便鉄道・消防自動車等 事業の検証
----------	--

次週のプログラム	9月15日 ○企業人卓話 井出隆夫さん
----------	---------------------------

- ①ロータリー財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金のお願い
- ②地区大会・地区内参加クラブ紹介について
- ③インターアクト年次大会登録のお願い
- ④ロータリーの友へ投稿しましょう



幹事報告

【受付文書】

1. 秦野市交通安全対策協議会より、「秋の全国交通安全運動」について（依頼）
2. 秦野市交通安全対策協議会より、平成28年度交通安全・防犯パレード参加について（依頼）
 - ①日時：平成28年9月24日(土)
午後1時から午後2時
(午後0時40分に本町小学校校庭へお願いします)
 - ②集合場所：本町小学校校庭
 - ③実施概要：別紙実施要領のとおり
3. ロータリーの友事務所より、「ロータリーの友」英語版のご案内
4. 第37回秦野市市民の日事業への協賛について（お願い）
5. 平成28年10月15日(土) 午前8時受付
・大倉コース ・ヤビツコース
締切：9月23日(金)

【例会変更】

[伊勢原中央] 9月12日(月) → 公式訪問事前協議会
9月26日(月) → 夜間例会
[茅ヶ崎] 9月22日(木) → 祝日休会
9月29日(木) → 休会(クラブ定款により)
10月13日(木) → 10月16日(日) 秦野市文化会館地区大会に振替

スマイル報告

- 瀬戸誠さん「本日はよろしくお願い致します。」
 - 前肇さん「スマイルします。」
 - 柳川清紀さん「天気が思いの外悪くならず良かったです。」
 - 原郁夫さん「皆様の健康にスマイルします。」
 - 古谷スミ子さん「台風やら温帯低気圧など気候が定まりませんが、雨ニモマケズ風ニモマケズ頑張りました。皆様のスマイルに感謝です。」
 - 酒井健一さん「昔の給食の話をしました。年齢によって大きく違うことを発見しました。」
 - 桐山晃忠さん「スマイルします。」
 - 北村まり子さん「お天気が良くなると良いですね。」
 - 山本裕宣さん「昨日の中栄会ゴルフで諸星道治さんにグロスで勝ちました。スコアは82でした。」
 - 吉田久美子さん「スマイルします。」
 - 陶山典之さん「スマイルします。」
 - 北村俊和さん「スマイルします。」
 - 小澤賢さん「今日はよろしくお願い致します。」
 - 山谷洋子さん「天候が不順で気持ちまで落ち込みます。スマイルします。」
 - 関隆明さん「スマイルします。」
 - 仲野亜津子さん「台風にならずに良かったです。」
- 合計 38,000 円

委員会及びその他の報告

- 米山記念奨学委員会 山口光弘委員長
ガバナー月信9月号が届きました。青少年交換学生の紹介頁に「島倉優奈」さんの記事が掲載されているので確認して下さい。
また「交換学生月例報告書」が届きました。その中で交換プログラムを通して気付いたアイディアや提案があったら教えて下さいということで、皆様から何かいい提案がありましたら事務局の方へ出して頂けましたら返信しますので、よろしくお願い致します。
- 会報・雑誌・IT委員会 鈴木和夫委員長
本日配布されましたガバナー月信に新会員紹介ということで「関隆明」さんの写真が載っておりますので確認して下さい。尚、今井銀河さんは写真の提出がまだですので会報に間に合いませんでした。
- 米山奨学・学友委員会 古谷スミ子委員
8月末にカウンセラーのセミナーがありました。今年は米山奨学生を受け入れてはいませんが、いろいろな問題があるのだと実感しました。1番問題は1ヶ月に1回例会に出てこれないという学生がおられる。大学に

よっては何回か休むと単位がもらえないということのようです。また10月に入ると米山月間がやってまいります。皆さんに寄付のお願いが山口光弘カウンセラーからあると思いますが、是非皆様のお力添えを頂いて米山奨学生の方を支えて頂ければと思います。

クラブフォーラム



議題：軽便鉄道事業について（承認賛否）

質疑応答：瀬戸会長

＊大まかな素案・基礎事案は本日配布させて頂いた「企画素案」に書いてあります。説明すべき内容は網羅されているのでよく目を通して下さい。

今日この時間に評決をとってのフォーラムですから、皆さん一人一人の意見を伺っている時間は残念ながらありません。説明不足ですとか回答不足等に至らないようにということで今週FAXさせて頂いたところ私のところへ3名の方から連絡を頂きました。

①軽便鉄道レプリカについて賛成です。説明を十分聞いていないのですが、作成はすべて外注なのでしょう？少しでも一部でも会員が実際作業できれば良いと思います。単年度でなくとも2～3年の継続事業でもいいからじっくり良いものを作りましょう。鉄道模型ファンの会員はいませんか？秦野たばこ祭への参加も楽しいかもしれません。（西村さん）

⇒ 一応基本は外注です。ただ思い出になるので会員全員の名前を刻印します。

②軽便鉄道レプリカ作成には基本的には賛成です。見積りについての質問です。あまりにも大まかな金額だと思います。材料代・工賃など細かく計算する必要があるのではないのでしょうか。1社に絞らず相見積りが大事です。オリンピックのように金額が増えることがないよう見積りは大事です。基金を使う以上慎重に事業を進めるのが第一です。（高橋さん）

⇒ 外注業者から頂いた見積りは頂きましたが、まだ

事業をするかどうか分からないので発注ができない。なので今回見積りを出して頂いた業者には一番お金のかかる状態で、いろいろな負荷がかかることも加味して全て見積りに入れて欲しいと依頼しました。基本的にはこの事業が決定した時には相見積りを取り絞り込みをします。

予算組は後々あれが増えたこれが増えたと言えないものなのでかなり大きな数字です。

③軽便鉄道レプリカ作成には基本的には賛成です。しかし多額のスマイル基金を使うことになりますから慎重に取り組むべきだと考えます。よって9/8のフォーラムの際に出席者全員の意見を聞かれたら如何でしょう。名水ロータリークラブの消防自動車贈呈に匹敵する事業なので来年6月までに間に合わせる為でなく、次年30周年にかけて2年間で取り組むという方法もあるのではないのでしょうか。継続事業の標記の在り方をガバナーに質問したのもこの意図があったからです。（古谷さん）

⇒ 全員の意見をもらうということですが、どうしても時間がなくこの形は取れないのでFAXを3回に分けて送付させて頂き、ギリギリまで意見を待ちました。

30周年にかけてということですが、基本的に瀬戸年度は作るわけです。そして世間の方へのお披露目は次年度に実施して頂く事業となっております。

④今日配布された企画素案の中の「会員が負担する労力」とありますが、具体的にどのようなことをするイメージを私たちは持てばいいのか教えて頂きたい。（吉田さん）

⇒ 設計して頂く方との打ち合わせだけでも約50時間はかかるだろうと、そして外注業者が決まり作成工期が約3ヶ月、その間状況確認は3ヶ月に亘ってずっと続きます。完成後、設置業務に際し行政担当との打ち合わせがあります。よって諸業務に物凄い時間がかかってくると思います。決定してから細かいことは詰めていきますが現段階では凡その予想で労力が物凄くかかると伝えておきます。

⑤今会長の説明で総予算は400を超えないということでした。30周年記念事業に贈呈式はその式典の中で良いと確認しました。もう1点確認したいのですが、秦野市に贈呈させて頂くのですが、どの部署が担当になるのでしょうか。（大屋さん）

⇒ 現時点ではどの部署になるのかは決まっておられません。

⑥市の方の許可があるかということが一つと、物を作って維持管理を10年20年と継続(管理)する能力があるかどうかその点も踏まえないと、作ったはいいがすぐ事故が起きたり何か責任問題が起これると思いますから、注意しないと鉄で作ったものなので子どもたちが怪我をした場合責任問題が出てきますし、この辺を十分検討しないと事業は進めないと思います。(山口さん)

⇒ レプリカは完成したら秦野市に寄贈するので、名水ロータリークラブの管理下ではなく、行政の管理下に置かれます。よって維持管理ということはロータリークラブの手を離れます。

⑦本体予算が400ということですが、それに合わせるために実物とあまりにかけ離れたレプリカにされたらせっかく秦野市の文化遺産として残すのだからできるだけ実物に近いものであって欲しいと思っています。(諸星常平さん)

⇒ 全くその通りで、見積りを作成した業者にはその辺りも話して、出してもらっています。

⑧最後の最後で確認ですが、ここに書いてある通り1票でも反対があればこの事業は行わないとありますが本当に行わないのか？また記名式の投票ですが記名して反対した場合は公表されるのかを伺いたい。

⇒ 一人でも反対があれば事業はやりません。基金は皆様が積立てて頂いた貴重な財源ですので、年度事業の予算の中で会長権限で行うものではありませんから一人でも反対があれば施行しません。

皆様の権利は尊重しますので、反対者に氏名は公表しません。

⑨基本的には賛成なので良いのですが、先程会長が市に寄付するものだから幹事が一人いるようなことだとのことですが、例えば名水ロータリークラブの誰それがやりましたというような立て札のようなものを付ける予定はありますか。(古谷さん)

⇒ 本当に強調するものを作りたいと思っています。その時の現会員の名前を刻印させて頂き未来永劫残るようにしたいと思います。

ただスマイル基金は、今いる現会員だけのものではなく28年間の初代小泉会長以下皆さんの思いがずっと詰まっているわけです。よって今現職の我々の名前だけを刻印することには私はあまり賛成ではありません。

またもう1点、電源供給できる設備を付けてと言われていましたが、これは例えば市民の日に軽便鉄道の前に名水ロータリークラブの会員が携帯の充電

ができること、このような電気がついている旨を紹介することも凄く良いことじゃないかと思います。このような予定はありますか？(古谷さん)

⇒ スマイル基金のけんですが、以前多額の寄付をして頂いた方もおられ大変感謝しております。ただ元会員の名前をどう記載するのかはまた皆様の意見を伺ってから決めたいと思います。今日決裁して頂くのは、軽便鉄道のハード面に関して400の基金を出すか出さないか、そしてこの事業をするかしないかの決裁です。供給電源システムの付帯事業はどうするかは、当然いい形の中で詰めていきますので。とにかくこの素案が通らないと新しい計画は複合的にできない状態ですので発展的な事業はこれからだと思っています。

○ 小澤委員長

この度レプリカを作るにあたり、皆様の長年貯めてきたスマイル基金を使わせて頂くということで、我々責任をもって実物により近づけたものを作りたいと思います。よろしくお願い致します。

○ 陶山委員長

今回事業を担当させて頂きます。担当させて頂くからには最後には皆さんから「ありがとう」と言われたいと思いますので、是非ご協力お願い致します。

【投票結果】

反対票	1票
無効票	1票
賛成票	23票

よって「軽便鉄道レプリカ作成事業」は中止となります。